

2025年3月期 決算説明資料

2025年5月13日

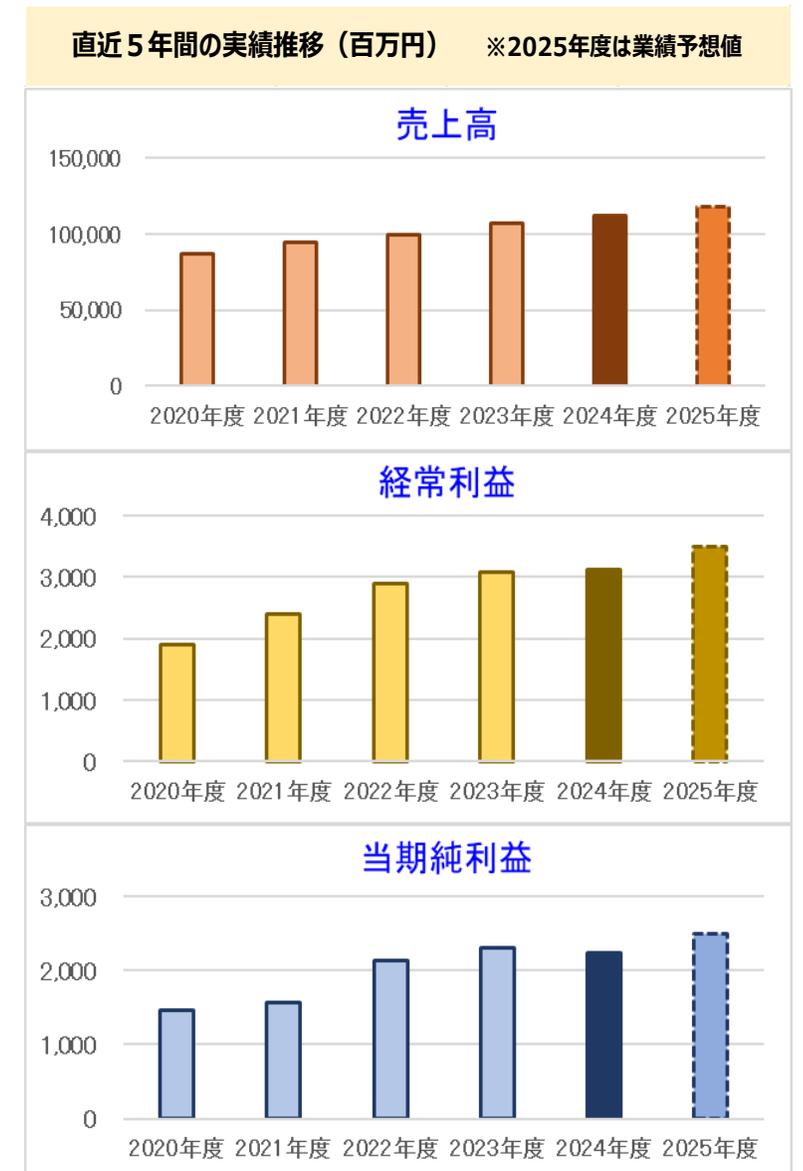


2025年3月期 経営成績（連結）

	2023年度 (百万円)	2024年度 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	107,455	112,512	+5,057	+4.7%
営業利益 (利益率)	2,982 (2.8%)	3,062 (2.7%)	+80	+2.7%
経常利益 (利益率)	3,084 (2.9%)	3,131 (2.8%)	+47	+1.5%
当期純利益 (注) (利益率)	2,301 (2.1%)	2,241 (2.0%)	△60	△2.6%
自己資本比率	39.6%	46.3%		+6.7p
ROE	10.3%	8.9%		△1.4p

(注)親会社株主に帰属する当期純利益

- 中期経営計画“NSクリエイション2026”基本方針に基づき諸施策展開中
- 売上高は前年比+4.7%、経常利益は前年比+1.5%、増収増益決算
- 売上高は二期連続1,000億円超、営業・経常利益は四期連続増益確保

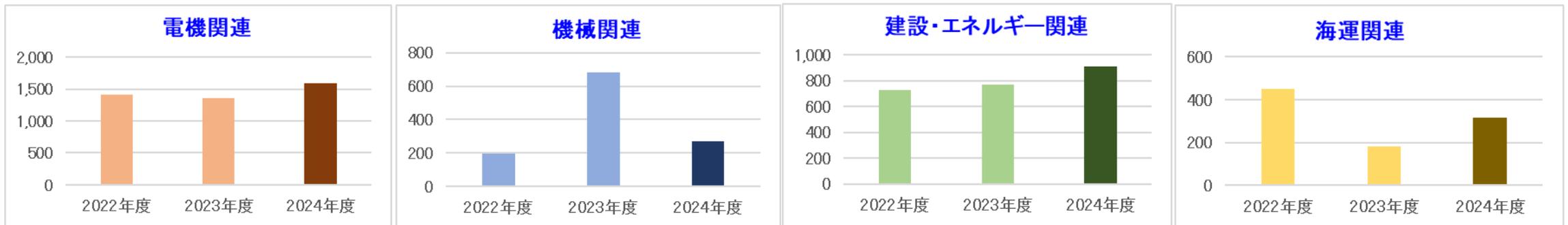


2025年3月期 経営成績（セグメント別）

上段：売上高（注） 下段：セグメント利益	2023年度 （百万円）	2024年度 （百万円）	増減 （百万円）	セグメント別の概況
電機関連	25,947 1,350	29,265 1,585	+3,318 +235	<ul style="list-style-type: none"> ● 建築設備分野では、建築需要継続し、制御機器などの販売堅調 ● 生産設備分野では、生成AI関連やレーザ加工機の販売好調 ● 中国現法 [悠禧貿易(上海)有限公司] の重要性が増したため、連結範囲へ
機械関連	12,296 684	9,189 269	△3,107 △415	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業施設・産業機械分野では、効率化・省力化・環境関連中心に需要堅調 ● 前年対比で大型案件の受渡しが大幅に減少
建設・エネルギー関連	53,680 768	57,917 910	+4,237 +142	<ul style="list-style-type: none"> ● 建材分野では、北海道新幹線関連や建築工事でセメント・生コンなどの出荷順調 ● 建設機械分野では、除雪関連機械・道路関連機械の販売順調 ● エネルギー分野では、厳しい市場環境の中、販促活動等で販売量確保に注力
海運関連	15,531 180	16,140 317	+609 +137	<ul style="list-style-type: none"> ● 鋼材取扱いや半導体関連貨物の輸送好調 ● 人員不足、天候不順、航路休止などの影響あり

（注）売上高 = 外部顧客への売上高

直近3年間のセグメント別のセグメント利益実績推移（百万円）



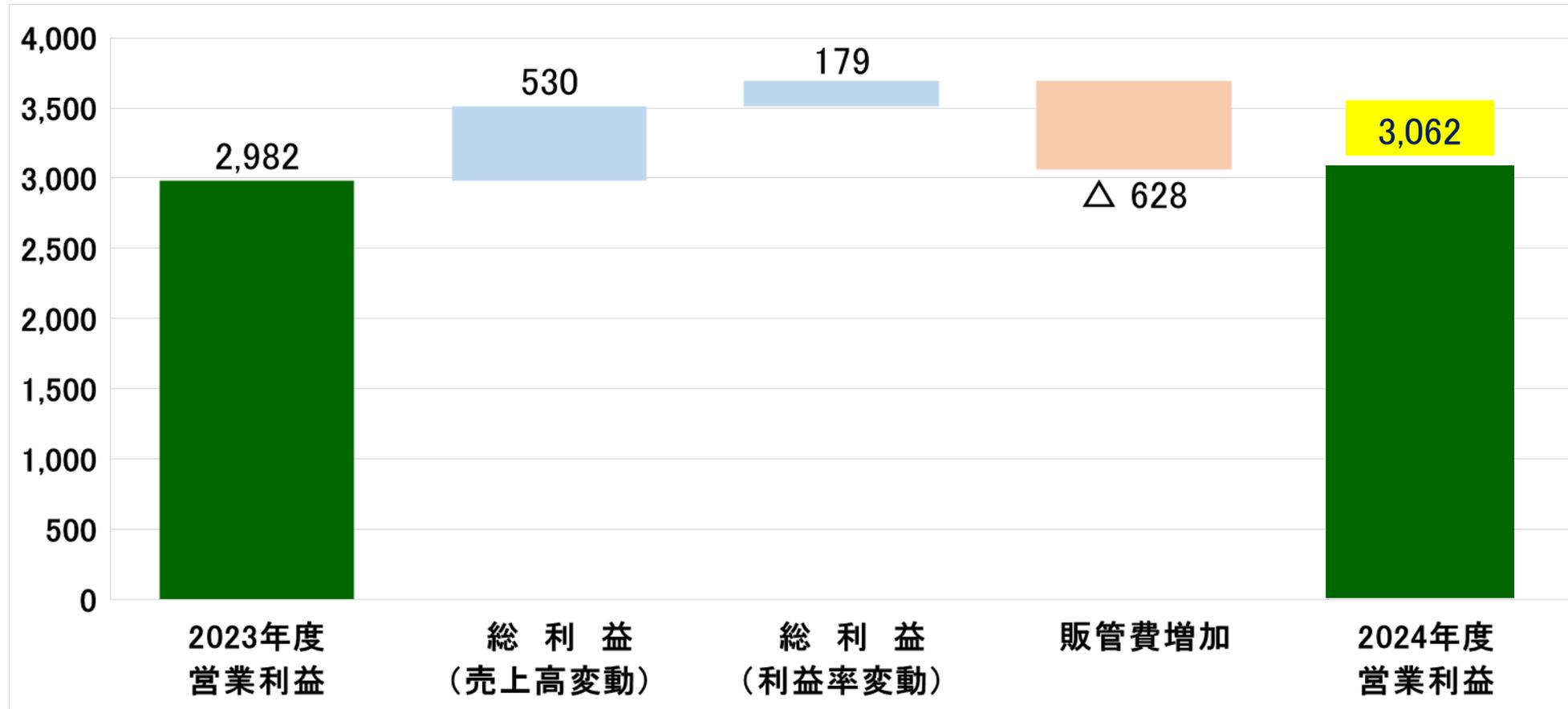
2025年3月期 財務状況、CF状況

(百万円)		2024年3月末	2025年3月末	増減	増減要因
流動資産	44,744	39,001	△5,743	現金・預金 △2,438 電子記録債権 △2,395 受取手形・売掛金・契約資産 △766 有形固定資産 +1,147	
固定資産	15,904	17,478	+1,574		
資産合計	60,649	56,479	△4,170		
流動負債	31,436	25,314	△6,122	支払手形・買掛金 △3,300 電子記録債務 △2,587	
固定負債	4,652	4,464	△188		
負債合計	36,088	29,778	△6,310		
純資産合計	24,560	26,700	+2,140	利益剰余金 +2,026	

(百万円)		2023年度	2024年度	増減	増減要因
営業活動CF	3,159	61	△3,098	税金等調整前当期純利益 +3,248 売上債権・契約資産減少額 +3,229 棚卸資産減少額 +772 仕入債務減少額 △5,903 法人税等支払額 △851	
投資活動CF	54	△2,139	△2,193		有形固定資産取得による支出 △1,630 長期前払費用支出 △653
財務活動CF	△950	△1,046	△96		配当金支払額 △533 長期借入金返済による支出 △267
現金・現金同等物(期首)	12,782	15,048	+2,266		
現金・現金同等物(期末)	15,048	12,609	△2,439	新規連結に伴う現金・現金同等物の増加等あり	

2025年3月期 営業利益増減分析

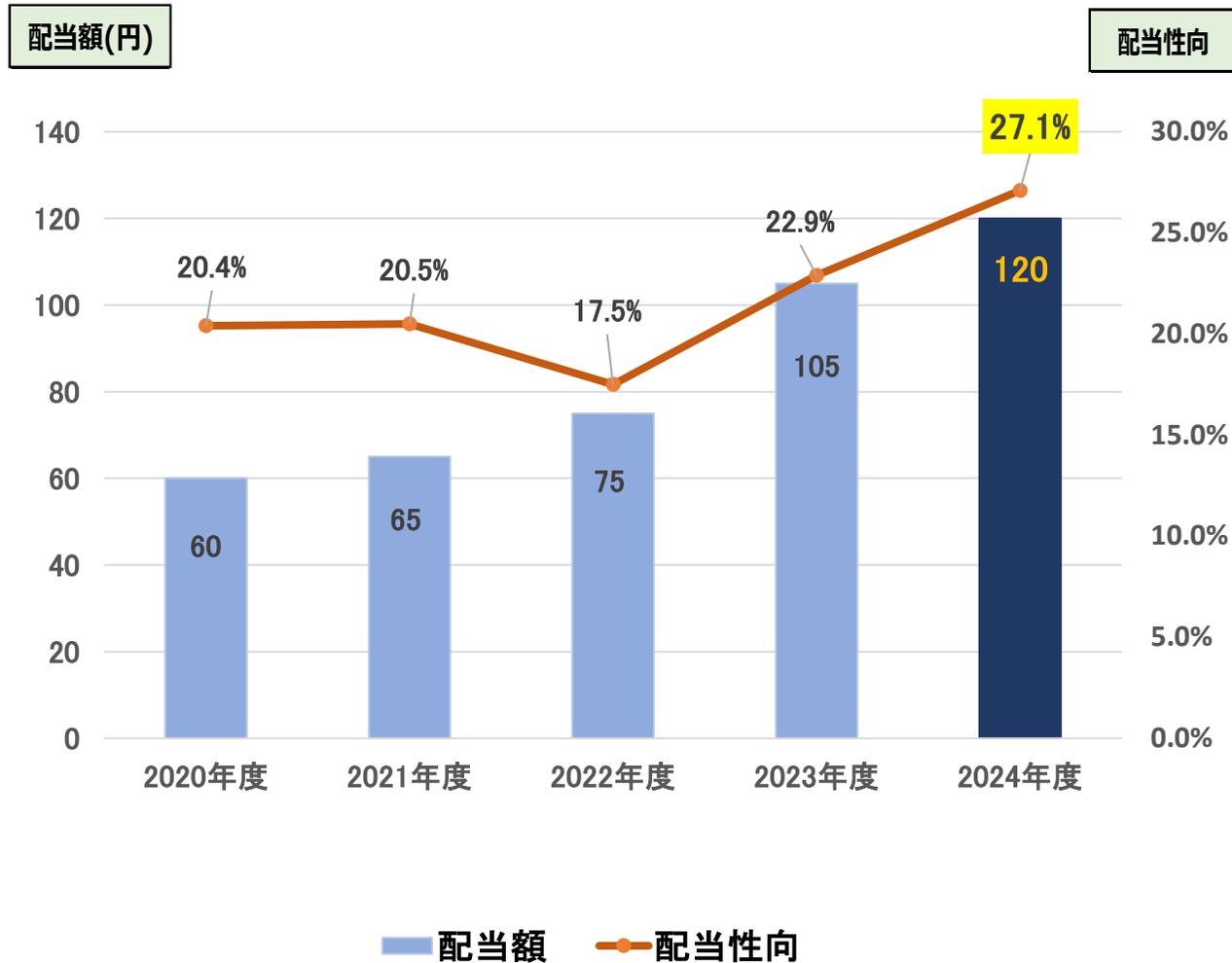
(単位：百万円)



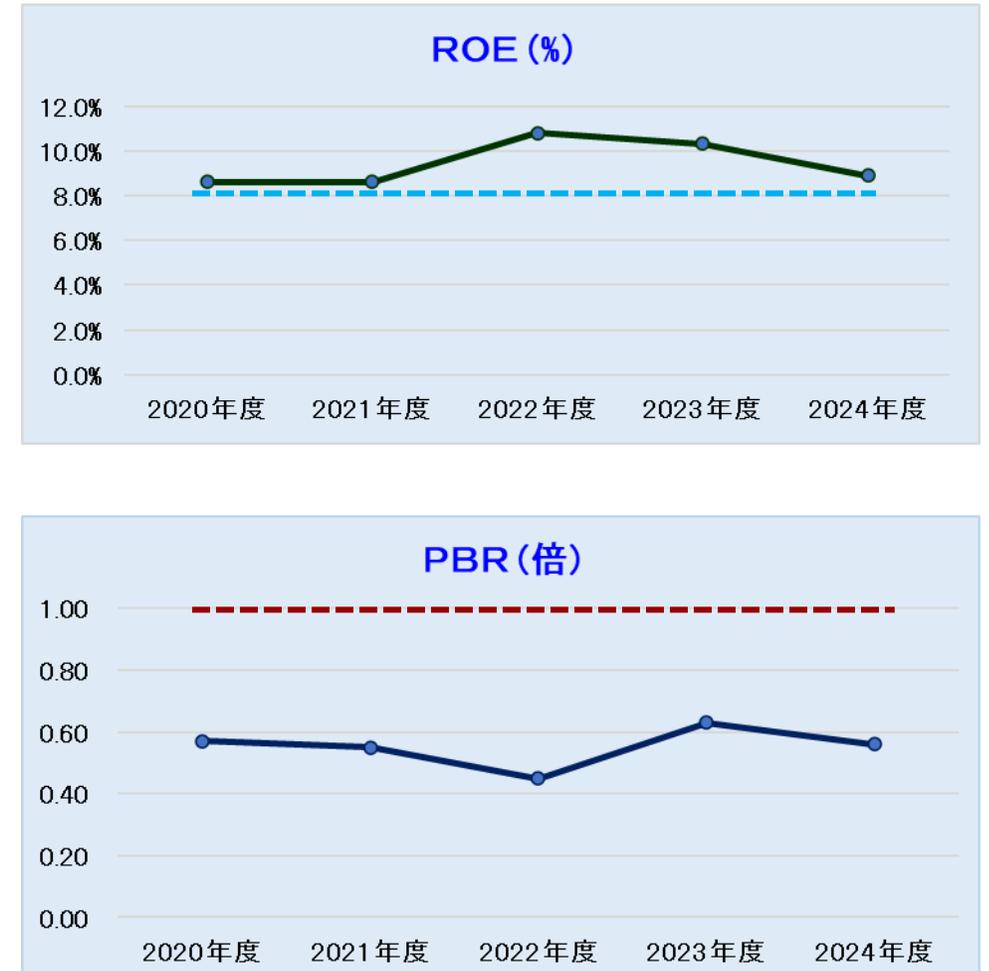
- 売上高増加と利益率向上により、売上総利益は709百万円増加
- 給与改定や本社移転などに伴い、販売費および一般管理費は628百万円増加

2025年3月期 配当・ROE・PBR

配当額・配当性向推移



ROE (自己資本利益率)・PBR (株価純資産倍率) の推移



2026年3月期 連結業績予想

	2024年度 (百万円)	2025年度 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	112,512	118,000	+5,488	+4.9%
営業利益 (利益率)	3,062 (2.7%)	3,500 (3.0%)	+438	+14.3%
経常利益 (利益率)	3,131 (2.8%)	3,500 (3.0%)	+369	+11.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	2,241 (2.0%)	2,500 (2.1%)	+259	+11.6%

- 取り巻く事業環境は、緊迫化する国際情勢や米国の政策動向、労働力不足による工事遅延、資材・エネルギー価格高騰など、不確実な要素があるものと認識。一方で、デジタル化や脱炭素化、生産性向上への取り組み、防災・減災等のためのインフラ整備など、中長期的視点での取り組みが一段と活発化するものと想定。
- 事業環境の変化に的確かつ迅速に対応し、事業セグメント毎の戦略・施策を着実に実践することにより、「チームナラサキ」としての総合力を発揮して、売上高1,180億円、営業利益・経常利益35億円の確保を目指す。

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

■ 具体的取り組み

成長戦略

2026年度（中期経営計画最終年度）目標

売上高1,200億円 営業利益40億円 ROE10%

- ・ 総合力発揮による真の価値あるソリューション提供
- ・ 成長分野・人的資本への積極投資

資本戦略

安定配当を基本としつつ、収益状況・財政状態・将来の事業展開等を勘案して決定

- ・ 累進配当維持、2026年度における配当性向30%以上

I R戦略

- ・ サステナビリティを含む非財務情報開示の充実
- ・ 株主・投資家との建設的対話

直近5年間の各種指標推移

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
売上高 (百万円)	87,168	94,797	99,927	107,455	112,512	
売上総利益 (百万円)	9,515	9,850	10,607	11,277	11,985	
営業利益 (百万円)	1,883	2,303	2,798	2,982	3,062	
経常利益 (百万円)	1,900	2,399	2,892	3,084	3,131	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,472	1,566	2,139	2,301	2,241	
1株当たり純資産 (円)	3,605.68	3,782.65	4,153.66	4,770.43	5,153.71	BPS
1株当たり純利益 (円)	294.19	316.79	429.25	458.00	443.05	EPS
株価 / B P S (倍)	0.57	0.55	0.45	0.63	0.56	PBR
株価 / E P S (倍)	6.99	6.55	4.33	6.55	6.47	PER
自己資本利益率 (%)	8.6%	8.6%	10.8%	10.3%	8.9%	ROE
総資産経常利益率 (%)	4.0%	5.0%	5.8%	5.5%	5.3%	ROA
期末株価 (円)	2,057	2,074	1,858	3,000	2,866	
1株当たり年間配当金 (円)	60	65	75	105	120	

注意事項

本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。